

9月定例月議会概要

令和2年度金沢市9月定例月議会が9月1日から15日までの15日間開催され、市長提出の総額45億5,582万3,000円の補正予算を含む議案11件が提案された。

補正予算のうち、新型コロナウイルス感染症対策に関する主な予算としては、感染症検体検査強化費1億9,560万円のほか、金沢の元気回復商品券支援事業費3億3,200万円、新生児臨時特別給付金事業費3億2,300万円、中学校空調設備整備事業費12億1,000万円、市民芸術文化公演活動再開奨励事業費1,500万円などが計上された。

9月11日には一般会計等決算審査特別委員会及び企業会計決算審査特別委員会が設置され、両委員会に付託された令和元年度決算に係る議案1件及び認定2件は継続して審査することとなった。

最終日には討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件（決算関係の議案を除く）は全会一致をもって、いずれも原案のとおり可決または同意された。

また、松村理治議員の辞職勧告決議を含む議員提出の議会議案は8件が可決、1件が否決された。

なお、国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を国に求める意見書採択の請願及び「日本政府に核兵器禁止条約に参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願書の請願2件については、いずれも不採択となった。